

羽幌町役場地球温暖化対策実行計画の点検・評価について

羽幌町役場は事務事業活動に伴い排出される温室効果ガスの発生を抑制するため、平成26年12月に策定した「第2次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画」に基づき、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

上記計画第4章2に基づき、点検・評価を実施いたしましたので公表します。

1 第2次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画の概要

計画期間を平成26年度から令和2年度までの7年間とし、二酸化炭素排出量を基準年度である平成19年度に比べ8%削減することを目標としております。

対象	削減目標	目標年度排出量（令和2年度）
二酸化炭素	-8%	2,967,344 (kg-CO2)

2 点検評価

【本計画削減目標の達成状況】

二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	19年度(基準年度)	元年度実績	増減量	増減率
	3,225,374	2,911,154	△314,220	-9.74%

二酸化炭素排出量は基準年度と比較し9.74%の削減となり、目標を達成致しました。

【燃料別二酸化炭素排出量表】

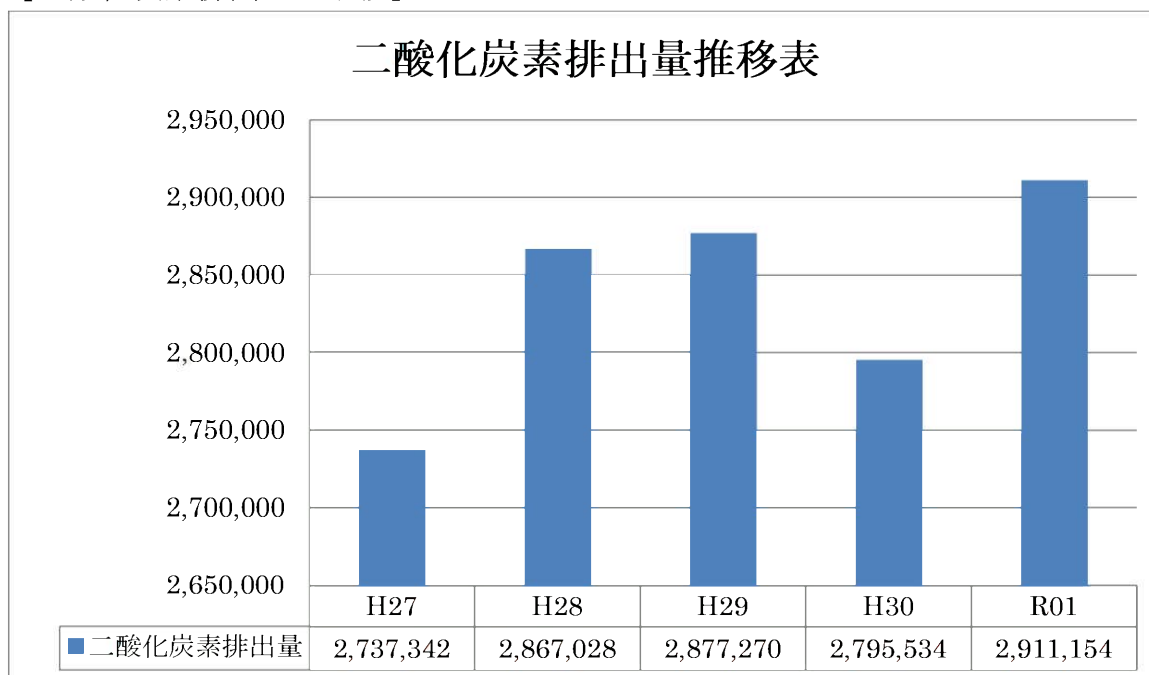
項目	二酸化炭素排出量 (kg-CO2)			増減率
	平成19年度	令和元年度	増減量	
電気	2,190,937	2,125,502	△65,435	-2.99%
灯油	504,646	467,191	△37,455	-7.42%
A重油	438,207	244,984	△193,223	-44.09%
ガソリン	38,482	33,016	△5,466	-14.20%
軽油	39,030	34,696	△4,334	-11.10%
LPガス	14,072	5,766	△8,306	-59.03%
合計	3,225,374	2,911,154	△314,219	-9.74%

燃料別の二酸化炭素排出量については、すべての項目で基準年度を下回っております。主な要因として、施設の廃止や設備の縮小が挙げられます。

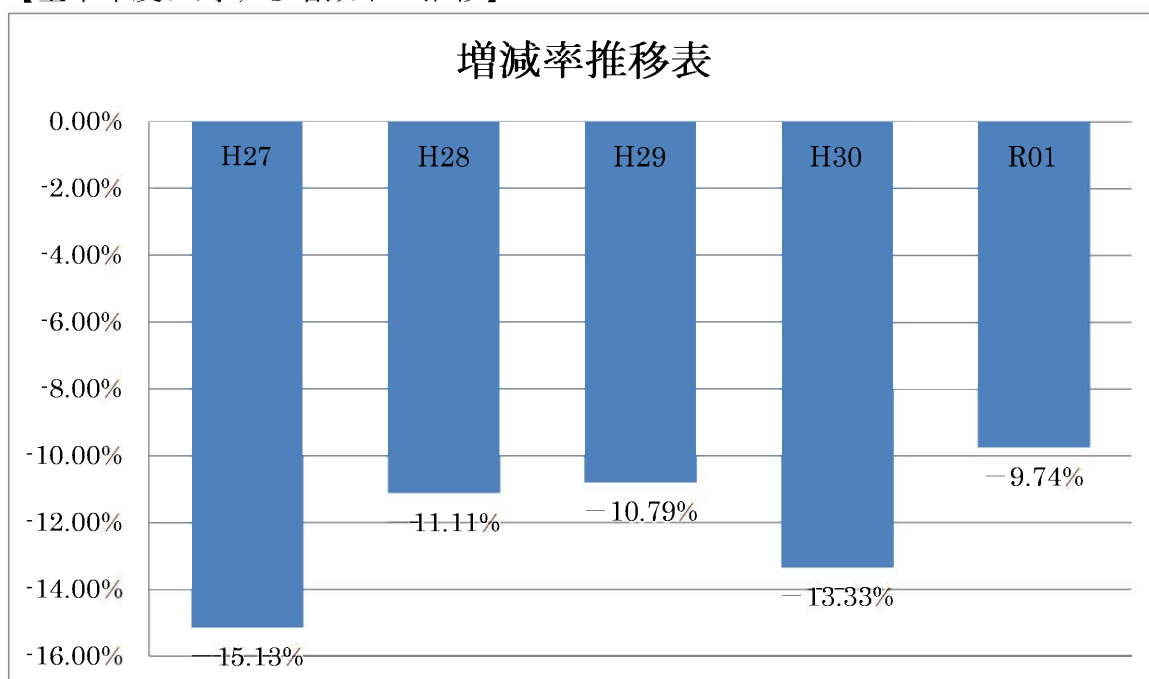
A重油については公民館の暖房設備変更によって、LPガスについては保育園の閉鎖によって大幅に減少しております。

※端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。

【二酸化炭素排出量の推移】



【基準年度に対する増減率の推移】



令和元年度の削減率は過去5年間のなかで最も低い9.74%となりました。主な要因として、綿羊牧場の直営化と水道施設における総配水量の増加が挙げられます。

3 今後の取組について

令和元年度の二酸化炭素排出量は基準年度と比較して9.74%の削減となり、昨年引き続き目標である8%以上の削減を達成することができました。

令和2年度以降につきましても、引き続き職員の一人ひとりが節電を心がけ、目標を達成できるよう各公共施設における二酸化炭素排出の抑制に努めていきます。